

岡崎市提案概要：次世代パーソナルモビリティで中心市街地の渋滞緩和チャレンジ

■ 全体概要

- 都市再生 本市中心部の乙川リバーフロントエリアは、都市再生・まちなかウォークابل・スマートシティの推進にむけて、重点的に注力してきたエリア
- 大河ドラマ 令和5年、大河ドラマ「どうする家康」の放送開始に伴い、当該エリアに**大河ドラマ館**を開設するが、**R1渋滞が懸念材料**
- 渋滞緩和 対策として公共交通利用促進や、車アクセスを駅周辺Pへ分散誘導する場合、**駅から大河ドラマ館アクセスの利便性を向上**する必要性あり

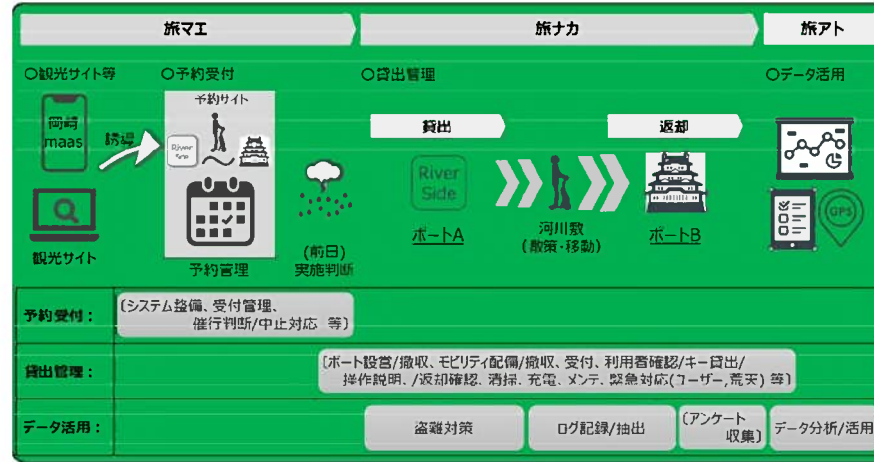
■ 本事業概要

【本市中心部 乙川リバーフロントエリア内 ドラマ館アクセス】



国道1号線渋滞の緩和策を行うと、来街者の移動起点は「東岡崎駅」となる。そこから「大河ドラマ館」まで「1.5km超のアクセス」の利便性を向上し、渋滞緩和策への貢献を図る。

【スマートサービス全体設計】



本市現状

まちなか公共空間・観光特需・既存シェアモビリティ定着
社会動向
 次世代モビリティ発売・改正道交法施行見込・脱炭素

本市現状と社会動向等の将来見込を踏まえ、
C+Walkのシェアサービス実装に向けた実証事業

■ 関連事業

リアルタイム渋滞情報取得

- ・ライブ映像配信
- ・3段階混雑判定
- ・混雑予測試行

光ビィCS発信

- ・混雑箇所ポリゴン表示
- ・混雑情報発信(光ビィCS)
- ・駐車場満空情報

携帯アプリ発信

- ・ジオフェンス情報発信
- ・ライブカメラ配信
- ・駐車場満空サイト発信

ポータルサイト構築

国内旅行では、散在している以下コンテンツを緩やかに連結

■ 推進体制

岡崎スマートコミュニティ推進協議会

- ・岡崎市 デジタル推進課 企画課 観光推進課 都市施設課
- ・テルウェル西日本
- ・西日本電信電話
- ・有識者 小野田教授：早稲田大 西成教授：東京大

■ スケジュール

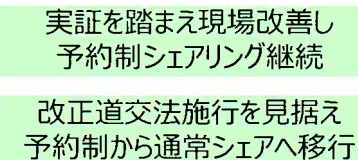
H29～R3 電動サイクルシェア実装



R4 C+Walk実証事業



R5～ C+Walk実装



R6+ スマートにモビリティを選択できる未来

